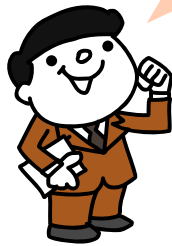


# 私たちの税金 どう使ったの？



決算特別委員会で  
平成 24 年度の各会計決算を徹底チェック！

**Q** 役場庁舎の非常用電源装置は、どの程度の性能なのか。

**A** 燃料満タンで 18 時間程度動く見込みである。あくまでも庁舎の電気等に対応するものである。

**Q** メール配信システムの利用者増を図るための施策を考えているか。

**A** 9月現在で1527人が登録している。町のホームページや広報紙のほか、地域防災訓練でも広報した。町が所管する各種団体にも利用促進を働きかけたい。



地域防災訓練でもメール配信システムPR

**Q** 伊勢崎市では、全額市負担で防犯灯のLED化を進める方針という。玉村町の導入計画は。

**A** LEDの設置については、町から区へ2万円補助している。これにより、LED化が進んでいけばと考えている。

**Q** 町の公用車の管理状況は。

**A** 町全体で91台所持している。総務課で集中管理しているのはそのうち12台であり、ほかは専用の目的に使用するため各担当課が管理している。保険などは総務課で一括して加入している。

**Q** 玉村小学校の敷地に、一部借りている土地がある。借り上げ料が年間約 390 万円かかっているが、長期的な方向性を見据え、購入等を検討したのか。

**A** 面積は 4544.7 m<sup>2</sup>、平成 22 年 4 月から平成 32 年 3 月までの 10 年契約で借りている。購入を検討したが、当分は借り上げを続けると判断した。今後の課題とする。

**Q** 図書館の利用者が減少傾向にあるが、対策を考えているか。

**A** 最盛期に比べ、図書等購入費が 30% ほど減っている。貸し出し冊数も右肩下がりである。ただ待っているだけではなく、さまざまな企画で図書館の利用者数の向上につなげたい。

**Q** 川井釣り場管理事業の測量設計委託料が高額だと思うが、入札はしたのか。

**A** 当初は 40 万円程度だったため、随意契約で行った。しかし、工事開始後、国土交通省から占用申請に関する面積・境界の確定を求められたため、測量設計委託料が膨らんだ。

川井沼

**Q** 企業誘致奨励金（固定資産税相当額）を 5 社が受けたが、企業の反応はどうか。また、今後この傾向は続くと考えるか。

**A** 5 件のうち新規の企業立地はなく、現在ある企業の増設・移設によるものだった。新規企業の誘致だけでなく、現在ある企業にとっても好条件のため、反応はかなりよい。雇用の拡大につながることを期待したい。

**Q** 農業の法人化が進み、農政支部長の仕事量が減っている。報酬など見直しが必要ではないか。

**A** 今後、法人や農政支部長、農協、町も含めて十分検討していきたい。